



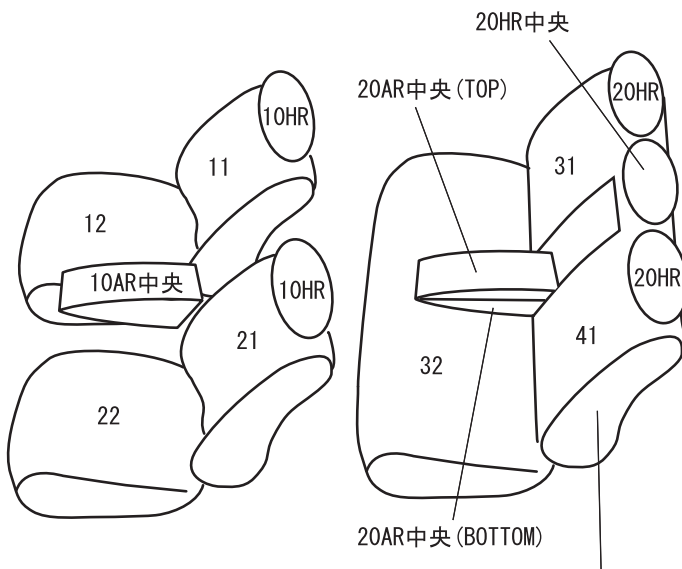
# トヨタ 30 セルシオ

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

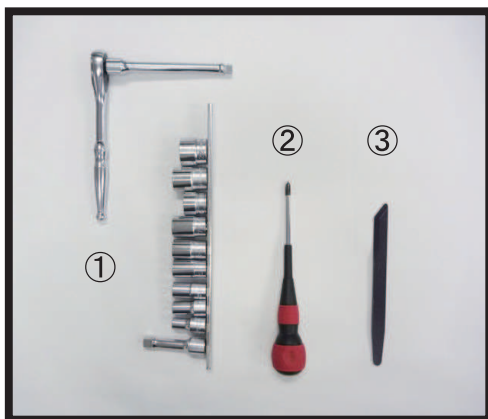
- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

# 本製品シート形状とパーツの名称



※背もたれのカバーは、それぞれ左右1枚ずつに分かれています。本体は一体型です。

## 取付必要工具



### 工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② +ドライバー
- ③ ヘラ (付属)

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

## ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。  
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

# 助手席パワーシート車

※車種によっては、パワーシートのスイッチ部には加工が必要です



①カバーをきちんと取り付けました状態にします。パワーシートのスイッチ部を手で触りながら角部分から内側に7mmの位置に目印を付けます。



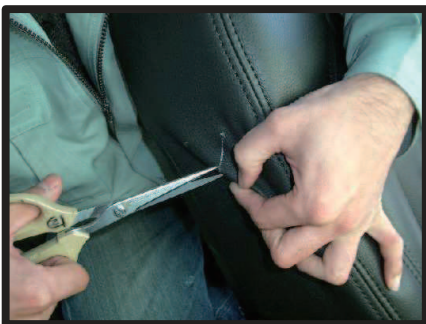
④最初に×印に切り込みを入れ、次に×印の端同士を結ぶように生地を切り落とし、四角形の穴にします。



②次に、目印を対角線で結ぶように×印を描きます。



⑤シート本体とスイッチのプラスチックとの隙間に、切り抜いたカバーを入れ込みます。



③シート本体やスイッチを傷つけないように、カバーをつまみながらハサミ等を使用して切り込みを入れます。



⑥助手席パワーシートのスイッチ部はこのようになります。

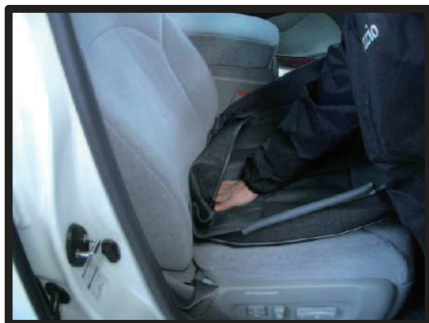
# 1 列目座面



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



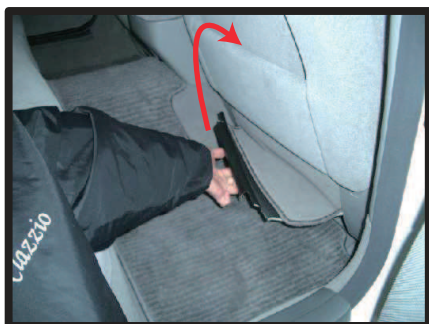
④ラインを合わせたまま座面にカバーをかぶせていきます。



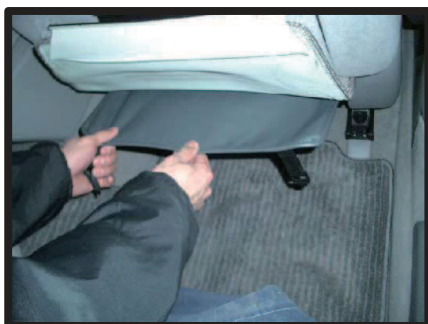
②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤座面外側の生地は、プラスチック部に入れ込みます。



③座面の下に図のような生地ががついていますので、取り外して背もたれのバックポケットに引っ掛けます。



⑥②で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。

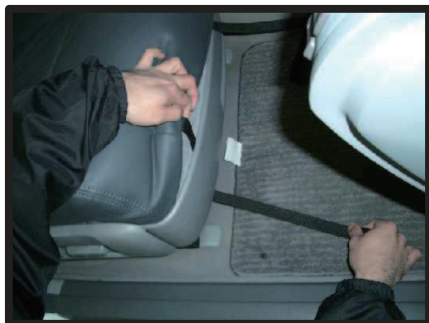




⑦付属のS字フックを、カバー側面のゴムに引っ掛け、座面裏の適当な箇所引っ掛けます。



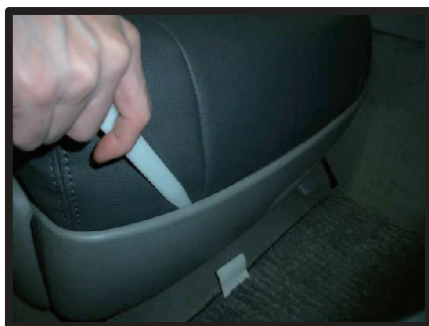
⑩ベルトとバックルの固定は、ベルトをバックルの真ん中の穴に通して、右端の穴に通して引っ張ります。



⑧座面前方のカバーとベルトは、図のようにプラスチック部の隙間に通します。



⑩⑥で引き出した生地バックルの部分と⑧で入れ込んだベルトを固定します。

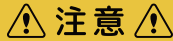


⑨前面と側面のカバーを図のように伸ばしながら隙間に差し込んでいきます。  
※ヘラ等を使うと、綺麗に入れることができます。



⑫カバーの表面を整え、運転席座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

# 1 列目背もたれ

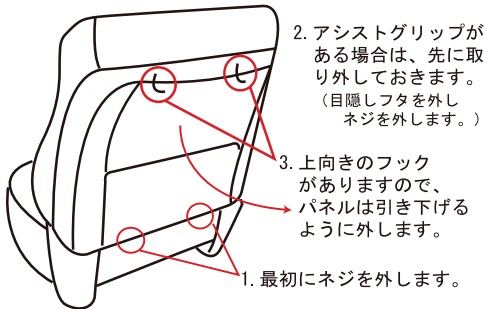


注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、表紙から4枚目と5枚目の『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- ①カバーを取り付ける前に、背もたれ裏面の図の部分を取り外し、プラスチック部分をポケットに引っ掛けておきます。次にヘッドレストを外します。



- ②ヘッドレストが電動のタイプは、背面のパネルを取り外してから、ヘッドレストを固定しているクリップを抜いて取り外します。

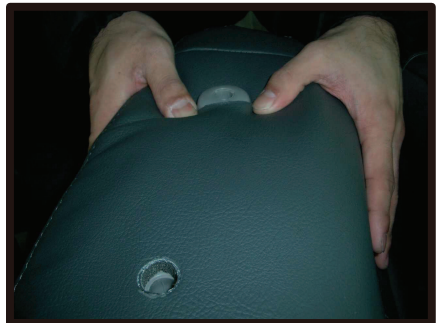
- ③背もたれカバーをかぶせる前に、ヘッドレストを取り外した状態のままクリップを元に戻し、パネルを元通りに取り付けます。



- ④カバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。肩口をしっかりと入れ込み左右均等に引き下げていきます。



- ⑤側面のしわを中央に寄せるようにしてカバーをシートになじませます。マジックテープの付いた生地を、背もたれと座面の隙間に入れ込み、裏側に引き出します。



- ⑥ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出します。

## 2列目座面



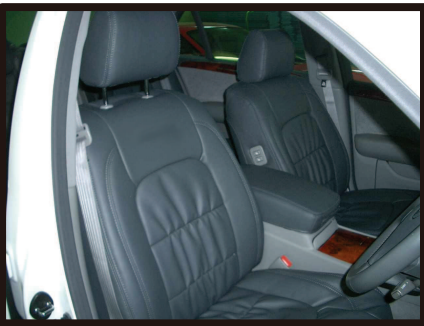
⑦⑤で引き出した生地を裏側でマジックテープ同士で固定します。

### ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります、危険です。



⑧助手席の側面（内側）には、パワーシートのスイッチがあるので、その周りのカバーをプラスチックの中に入れて込みます。



⑨サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーの表面を整え、運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



①シートを車体から取り外します。座面前方を下から持ち上げて引き抜き、手前に引くと座面が外れます。



②シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



③シートを裏側へ返して、前後のベルトを固定します。カバー両横にあるヒモ同士を結びます。

## 2列目背もたれとアームレスト



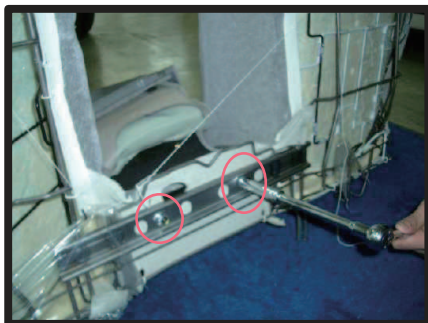
- ①背もたれを取り外します。  
○で囲んだところに、ナットがあります。図は座面を外したところ、背もたれ下部です。  
(12mmのソケットレンチが必要です)



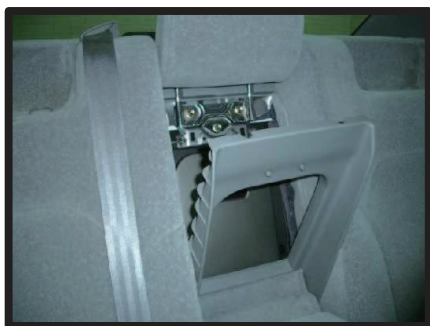
- ④口で囲んだナット（3箇所）を外します。次に、車体と背もたれを固定している○で囲んだナットを外し、背もたれを持ち上げるようにして外します。



- ②両横のヘッドレストを外したところにプラスチックのカバーがあるので外し、中にあるナットを外します。  
(12mmのソケットレンチが必要です)



- ⑤アームレストを外す為、背もたれを裏返し、中央下にあるナットを外します。  
(10mmのソケットレンチが必要です)



- ③中央にあるヘッドレストを外します。プラスチック部分に両側から手を入れ、手前に引くと図のように、プラスチック部が外れます。



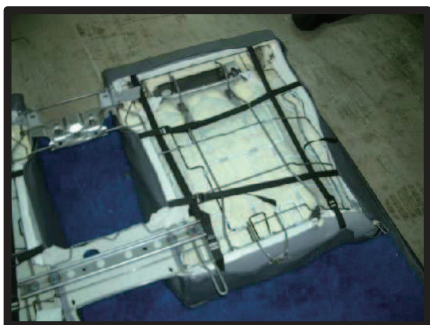
- ⑥シートのラインに合わせ、カバーをかぶせていきます。



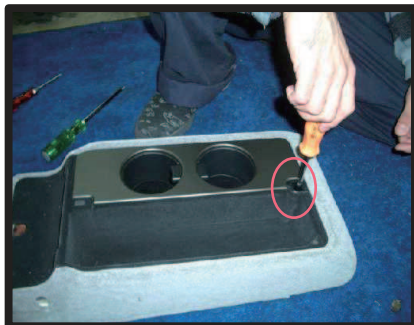
⑦ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出します。



⑩⑨を外した後にネジが2ヶ所あるので、これも外します。



⑧背もたれを裏返して、前後左右のベルトを固定します。



⑪カップホルダーの上、○の部分にもネジがあるので外します。



⑨アームレストにカバーを取り付けます。○部分にナットがあるので外します。



⑫カップホルダーを外し、カバーをかぶせます。

## 2列目背もたれとアームレスト続き



- ⑬カバーを全体にかぶせ、アームレストの内側にはみ出している部分を折り曲げます。  
(両面テープ等で固定した方が作業がしやすくなります。)



- ⑭中央フタの部分を開けます。フタはネジではなく、爪で中に引っ掛かっていますので、慎重に開けて下さい。



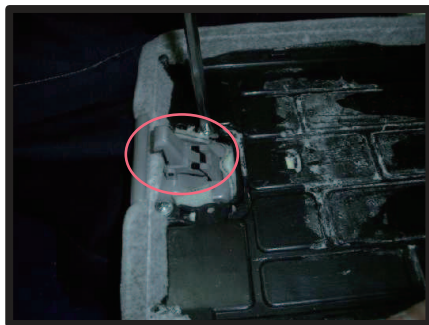
- ⑮取り外したカップホルダーを元に戻します。



- ⑯○で囲んだ部分のネジを取り外します。



- ⑰アームレストのフタの部分、○で囲んだ角のネジを外します。



- ⑱○で囲んだパーツを取り外した後、ボックス部分と同じ要領でカバーをかぶせ、それぞれのパーツを元に戻します。ボックス部分に取り付けて2列目アームレストの完成です。

## 2列目中央ヘッドレスト



①カバーをなじませながら、ヘッドレストにかぶせていき、マジックテープで固定します。



④背もたれ、座面、ヘッドレストの順に車体に取り付け、2列目の完成です。



②ヘッドレストの側面部分にあるボタン周りがあるカバーは、プラスチックの隙間に入れ込んでいきます。

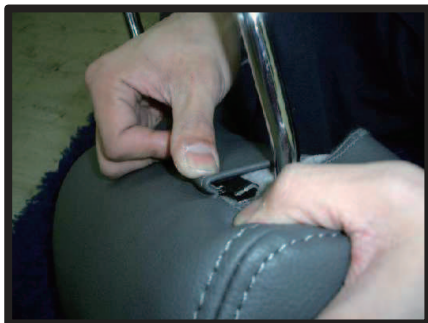


③カバーの表面を整え、2列目中央ヘッドレストの完成です。

# ヘッドレスト



①ヘッドレストの片側からカバーをかぶせていきます。



④裏面をプラスチックのフック同士を取り付けていきます。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーを入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑤平らなフックの方を生地を内側に巻き込む形で、カギ状のフックへと入れ込んでいきます。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



⑥カバーの表面を整え、ヘッドレストの完成です。



# コンソールボックス

# 完成図



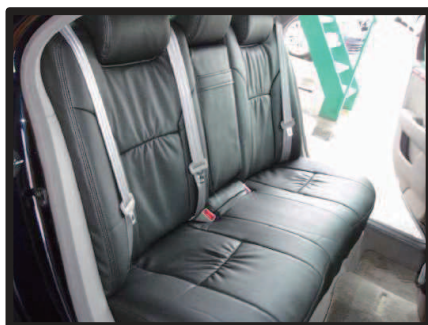
①フタのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



1 列目



②両脇のマジックテープでカバーを固定します。



2 列目



③カバーの表面整え、コンソールボックスの完成です。



2 列目アームレスト



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …> 生地別メンテナンス方法

### ウルトラスエード

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



### ファブリック

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。

